

〒975-0031  
福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地  
TEL:(0244)26-1314  
FAX:(0244)26-1318  
E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和 8 年度 小・中学校中堅教諭等資質向上研修  
養護教諭中堅教諭等資質向上研修（小・中）  
幼稚園等中堅教諭等資質向上研修  
「共通研修」（相双地区）

- 日 時：令和 8 年 4 月 2 4 日（金） 9：50～16：15
- 会 場：浮舟文化会館（南相馬市小高区本町二丁目 8 9 番地の 1）
- 参加者：小学校教諭 9 名、中学校教諭 2 名、幼稚園教諭 1 名、栄養職員 1 名 合計 1 3 名
- 内 容：講 話「10 年経験の教職員に望むこと」 講 義「サービスと勤務及び倫理」  
講 義「域内における教育の現状と課題」 講 義「幼稚園等の管理と安全対策」  
講 義「特色ある教育課程の編成・実施・評価」  
協 議「自校の現状と中堅教諭としての課題」（Ⅰ「生徒指導」Ⅱ「学習指導」）  
説 明「中堅教諭等資質向上研修の意義と概要」「今後の研修の進め方」

【研修のまとめ】

個々の能力、適正等に応じて実践的指導力の深化を図るとともに、広い視野から学校を組織的にマネジメントしていく立場にあることを自覚しながら、以下の点に留意して研修を進めていきましょう。

- 教育とは「**未来**」を創る仕事であり、**復興を推進する**根幹となる営みである。高い**専門性と倫理観**を備え、**ミドルリーダーとして**様々な人と**協働**しながら子どもたちの資質・能力を育成するために職務に励むこと。
- 不祥事は他人事と捉えず、いつでも、どこでも、誰にでも、自分にも、自校でも起こり得るものと捉え、**当事者意識・危機意識をもつ**こと。また、「**子どもの学びと教師の学びは相似形**」であることを念頭に、教師の影響力を自覚すること。
- 相双地区の現状を踏まえ、「**学びの変革**」を推進していくこと。特に課題となっている「考えを広げ深めるための『**対話的な学び**』の**実現**」を図っていくこと。
- 授業は、すべての子どもを対象とした発達支持的生徒指導の場である。**児童生徒理解を基盤として、教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくりの充実**を図っていくこと。

研修の感想

- 学校という組織の中で、自分が高めてきた能力を生かして、他の先生方とのつなぎ役であったり、学校を動かしていったり等、中心としての役割が重要であることを改めて理解できた。
- 法律で定められた一員であることを改めて自覚した。私たちが高い倫理観をもつことが、子どもたちの楽しい学校生活につながっていることが認識できた。
- 現状や震災時のこと等、自分のことと比べて考えた。「あたり前」とは人によって違う。だが、他人と比べないことや、自分だけが正しいと思わないことが大切だと感じた。対話の際は、「聴く力」と「心」を大切にしたい。
- 地域ごとにルールやきまりが異なると感じた。本校の課題解決のために、まずは校内で問題を明確にした上で得られた研究の成果等を発信したい。また、行政と協力して効果的な課題解決を進めるようにしていきたい。

